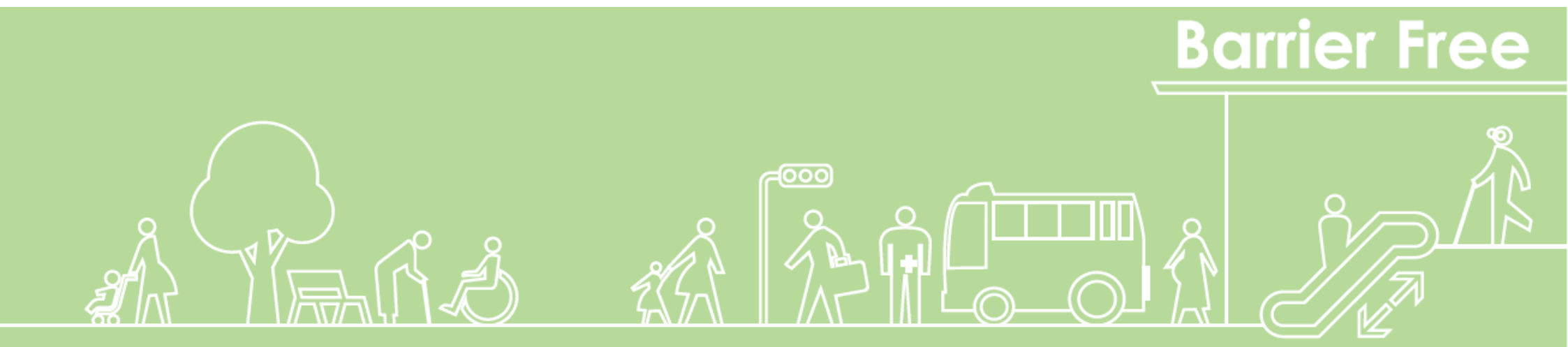


令和6年度 第1回さいたま市バリアフリー専門部会

バリアフリー推進に向けた今後の展開



スパイラルアップによるバリアフリー化の取組

さいたま市バリアフリー基本構想 令和4年3月改定

■基本理念と目標

基本理念

「みんなが創って育てる共生のまち・さいたま市」

目標年度：令和7年度(8年度改定)

目標1：計画的なバリアフリー化施設の整備を進めます。

取組方針▶鉄道駅、道路、建築物等の物理的なバリアフリー整備

目標2：バリアフリーをみんなで理解し支えあう体制をつくります。

取組方針▶市、事業者、市民、学校教育等の心のバリアフリーの取組

目標3：バリアフリー化施設や取組をみんなに伝えます。

取組方針▶バリアフリーに関する情報発信

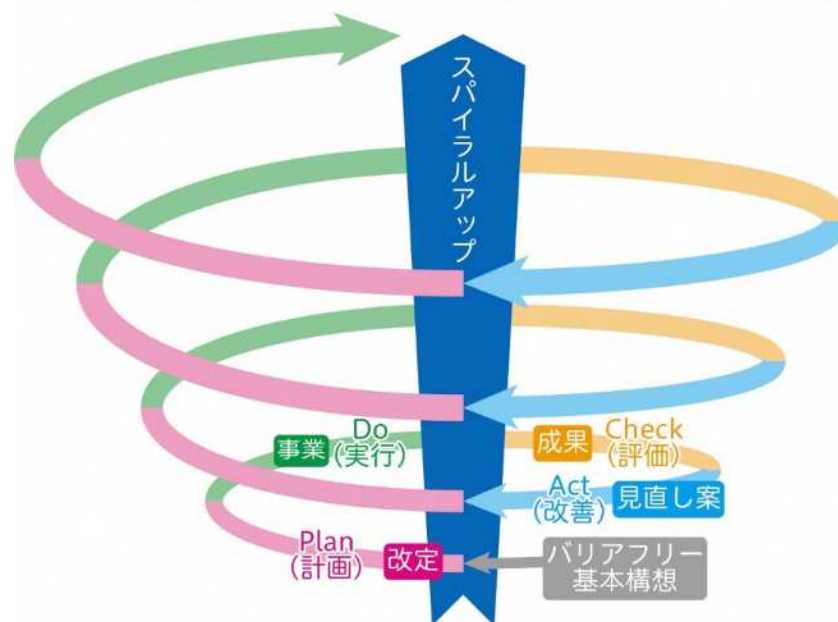
■段階的・継続的な取組

- バリアフリー専門部会などにより、基本構想の進捗のフォローアップを継続的に実施
- 定期的なバリアフリー点検「まちあるき勉強会」の実施
- 当事者参加のもと検証し、その検証結果に基づいて新たな施策や措置を講じる



バリアフリー施策の段階的・継続的な発展を図る

みんなが創って育てる共生のまち・さいたま市



バリアフリー推進に向けた今後の展望

事業進捗状況及びアンケート調査やまちあるき勉強会による利用者意見を踏まえて、基本構想の見直しや事業者・施設管理者への周知を行い、バリアフリー化を推進していく。

■基本構想の目標年次以降を見据えた今後の展望

スタート
令和3年度

改定目標
令和8年度

改定目標
令和13年度

期間	5年間		5年間					
年度	R3～R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
①事業進捗管理・見直し (特定事業の進捗把握)	● (前年度実績の確認)	●	※改定後は2年に1度実施 (R6実績R7見込み、R12までの短期施策確認) (R8R9実績の確認) (R11までの実績R12見込み、R17までの短期施策確認)					●
②利用者アンケート調査 (利用者目線での全体評価)	● (R6本調査)		※5年に1度実施					
③まちあるき勉強会 (利用者目線での個別評価)	● (R5大宮地区)	●	●	●	●	●	●	●
			※重点整備地区各エリアを順次実施(エリア内の新規追加施設も併せて確認)					
④意見収集・ヒアリング	● (R6ヒアリング)	●	●	●	●	●	●	●
			※市民からの意見を随時整理(当事者団体等からヒアリングも実施)					
基本構想の見直し	● (準備)	● (素案作成)	● (改定)	○ (次期改定に向けた方向性検討)	○	● (準備)	● (素案作成)	● (改定)
		反映					反映	
バリアフリー専門部会	●	●	●	●	●	●	●	●